

地区別市政懇談会 当日質疑応答用紙一覧 大根地区
 平成26年7月19日(土) 大根公民館
 地区別に事前にあげられたテーマについて

	質問事項	当日の回答、及び補足等	担当課
1	<p>青少年指導員、相談員について、自治会連合会の中をブロック割で定員を設定していますが、大根地区では4箇所自治会が高齢化比率40%を超えています。また、現在の去就が分かっから不足の人選を行うため、時間的な余裕がなく苦慮しています。</p> <p>現在の方の継続の可否を市で事前に調査し、その上で不足者を自治会連合会全体から推薦できる方式にできないでしょうか。</p>	<p>2年任期ではありますが、残ることを希望される方も少なくありませんので、連絡協議会と相談しながら、御提案いただいた内容を基に進めていきたいと考えます。</p>	<p>子ども育成課</p>
2	<p>公民館運営の評価について、評価基準が大雑把でありまいなため、どのように改善すべきか分かりにくいと感じます。</p> <p>また、評価者が館長と運営委員から選出された方になっています。外部に公表するのであれば第三者数名で全公民館を対象に評価したほうが良いのではないのでしょうか。</p>	<p>評価基準は国が示す公民館設置運営基準に沿って運営や事業が充足しているかという視点で評価項目を設定しています。また、評価方法は各公民館による自己評価、次に公民館運営委員会による内部評価、そして最後に社会教育委員会議による外部評価と、3段階による点検評価を行っています。</p> <p>今後も分かりやすく公平な評価ができるよう、適宜改良を図っていきたいと考えます。</p>	<p>生涯学習課</p>
3	<p>市民体育祭について、参加者が非常に多い行事であり、平成26年度も盛会で約3,700名が参加しました。平成27年度に市制施行60周年を迎えますので、更に拡大した体育祭にしたいと考えます。できれば秦野市からの補助金の増額をお願いします。</p>	<p>今後検討をしていきたいと考えています。 (当日の補足) 秦野市体育協会に対する補助金の増額を予定しています。</p>	<p>スポーツ振興課</p>

4	<p>市道9号線小南先(小田急変電所前から相原美容室まで)の歩道拡幅について、平成25年度は用地買収を完了して、買収完了後工事に着手し、28年度供用開始とのことでしたが、現在の進捗状況を教えてください。</p>	<p>まず第1工区として、小田急変電所から相原美容室方面、市道8号線との交差点まで、延長330mの事業を行っています。これまで12件の用地買収と工作物等の補償を行い、全体買収面積の32.7%の取得率となっています。</p> <p>歩道については、整備に伴い車道の線形が変わりますので、安全性の確保から一定区間の用地を取得してからの工事となります。</p> <p>今後も用地買収と歩道設置工事を進めてまいります。工事中は御迷惑をお掛けしますが、御理解と御協力をお願いいたします。</p>	道路整備課
5	<p>都市計画に市道9号線の拡幅が計画されていますが、現在の取り組みを教えてください。</p> <p>また、県道秦野鶴巻線から市道9号線を結ぶ道路が狭隘のまま整備がされていません。今後の整備計画を教えてください。</p>	<p>現在進めている歩道拡幅整備を行うことで、都市計画道路の代替路線になると考えています。現道を拡幅整備して利用することで、既存のストックを有効に活用しつつ効率的な整備を進めることが必要だと考えています。</p> <p>狭隘道路の整備については、限られた予算の中で全ての道路の整備は困難です。各地域のバランス、皆さんの御協力なども考慮し、慎重に検討をしていく必要があると考えています。</p>	道路整備課
6	<p>大根川にかかっている歩道橋やガードレールに錆が発生し、また、防護網が破損しているので、補修をお願いします。</p>	<p>緊急性があり早急な対応が必要な箇所は平成26年度中に対応予定です。緊急性を要しない箇所についても、調査検討を行い補修工事が必要な箇所は予算要望を行っています。規模によっては単年度での対応が難しいため、複数年かけて、順次対応したいと考えます。</p> <p>(当日の補足)</p> <p>平成26年度において現地の調査を行い、平成27年度に向けて予算要望を行いました。単年度で全体の対応が難しいため、複数年で対応したいと考えています。</p>	道路管理課

7	<p>井戸窪バス停付近や詩音教会付近の浸水対策はいつ行われるのでしょうか。改善時期の明示をお願いします。毎年抜本的な対策をお願いしていますが、現在まで着手がありません。2年ごとに行われている道路補修の費用の無駄遣いを感じます。</p>	<p>井戸窪バス停付近については、市道9号線の歩道設置工事に合わせ平成26年度から事業に着手します。この事業で、口径1,100mmの雨水管を57m入れる予定です。今後も道路の歩道整備事業と十分連携を図りながら効率的な浸水対策を進めたいと考えています。</p> <p>詩音教会付近の浸水については、大雨時に大根川の水位が上がり、道路側へ水が逆流してしまうことが原因であると考えられます。対策として水路の逆流を防止するフラップゲートを道路管理課が設置しましたので、大きな被害は防げるものと考えます。</p> <p>(当日の補足)</p> <p>平成26年度工事につきましては歩道設置の工事と一緒にいき、3月中旬には舗装を含め完成する予定です。歩道の形態も整い、難工事ではありましたが平成26年度工事は完成いたします。平成27年度も引き続き施工してまいりますので、御協力をお願いいたします。</p> <p>また、詩音教会付近の浸水については、フラップゲートを設置したことにより逆流防止の効果は見られましたが、道路冠水の解消には至りませんでした。今後の課題として検討してまいります。</p>	<p>下水道河川整備課 道路管理課</p>
8	<p>県道秦野鶴巻線の東海大学前駅入り口交差点が、朝夕のラッシュ時に右折する場合渋滞して時間がかかるので、早急な改善をお願いします。秦野市だけで進められることではなく、対応が困難なことは承知していますが、県、平塚市との話し合いをお願いします。</p>	<p>平塚市真田側の区画整理が完了していないため、道路の線形(東海大学前駅方面から平塚市真田方面への直進)が正対していません。このため、秦野警察署に確認したところ、歩行者用信号の設置や現在の道路ラインの引き直しは困難だということです。</p> <p>本市としては、抜本解決に向け、関係機関に働きかけを継続していきたいと考えています。</p>	<p>くらし安全課 国県事業推進課</p>
9	<p>東海大学前駅から横浜銀行東海大学前支店右折道路が東海大学生の右折ラッシュで自動車の通行に危険を伴っています。東海大学側から交通整理員が誘導に当たっていますが、もう少し強い指導をお願いします。また、歩行者用の信号の設置をお願いします。</p>	<p>交通指導については、今後も東海大学の協力をいただきながら交通安全の確保を図っていきます。</p> <p>また、歩行者用の信号機の設置は、秦野署と調整を行いました。車の通行時間が制限されてしまうため、かえって混雑することが予測されるということで導入は困難ということです。</p>	<p>くらし安全課</p>

10	東海大学前駅北側は乗降客が多く、多少暗いこともあって、防犯上危険な場所もあるので、防犯カメラの設置をお願いします。	東海大学前駅周辺には平成25年度に、防犯協会が新たに2台設置をし、その他にも周辺の商店街で7拠点9台のカメラを設置しています。 今後も全市的な防犯協会の取り組みの中で拡充、検討を行っていきます。 (当日の補足) 平成26年度に防犯協会が策定中の「防犯カメラ整備プログラム」に基づき、同協会が防犯カメラの設置を行います。	くらし安全課
11	防犯パトロールをする上で、あらかじめ危険箇所が分かれば注意して活動ができます。概略でもいいので、情報提供をお願いします。	警察からの情報はプライバシーの観点から限られたものになりますが、できるだけ得られる情報は共有していきたいと考えます。 また、地元の方が一番地域の事情を御存じかと思えます。実際に地域の方で地域安全マップを作成いただいている例もありますので、ぜひ御協力をお願いいたします。	くらし安全課
12	秦野市が平成25年5月に東海大学と大災害が発生した場合の防災協定が締結されていたことを、26年5月に知りました。よい情報をなぜ地域に即座に提供してもらえないのでしょうか。大根地区自治会連合会では平成26年1月から東海大学と連携事業を行っていますので、情報の共有化は必要です。	平成25年5月10日に東海大学との間で救援活動の実施に関する協定を締結しました。十分な情報提供がなされなかったことについては反省すべき点としてとらえており、今後は迅速、適正に情報提供を行っていききたいと考えています。	防災課
13	AEDを夜間使用できる公共施設、民間施設はどこか教えてください。 民間施設で、夜間使用できる施設に弘済学園、悠トピア、精華園があります。このような施設と契約があると安心できます。	市内で夜間使用できる、把握しているAED設置施設は大根地区では消防署大根分署、南矢名交番、東海大前駅交番になります。 御質問の3施設についてですが、基本的にはAEDは施設利用者の使用としているため、使用契約という形は難しいですが、緊急事態には協力は可能であると確認をしています。	警防対策課

14	<p>自治会加入率の向上に向けて努力していますが、自治会の活動や加入メリットへの理解が足りないと考えます。未加入の方へ自治会活動を紹介する場としてホームページの開設をお願いします。加入してくる方に対しても、活動の紹介にもつながり、参加者も増えてくるのではないのでしょうか。</p>	<p>秦野市のホームページの中に自治会のページを開設するため、本市のホームページを全体的に管理する広報課とも調整中です。 (当日の補足) 平成27年2月1日から、自治会のホームページを開設しました。</p>	<p>市民自治振興課</p>
15	<p>まちづくり活動の拠点づくりについて、市として取り組むということですが、ガイドライン等が示されていません。大根地区では自治会連合会と地区社協でプロジェクトチームを編成し、具体的に検討もしていますが、ガイドラインがあれば検討がしやすくなります。また、企画案を提出した場合、採択はしてもらえるのでしょうか。</p>	<p>現在、市内8地区でそれぞれ聴き取り調査を行っています。今後、地域の皆さんと意見調整をしながら地域に合った拠点づくりを進めていきたいと考えています。</p>	<p>市民自治振興課</p>
16	<p>学生アパートなどのごみ出しマナーが悪い方への指導を市にお願いしていますが、依然として改善につながらないケースもあります。今後もマナーが悪いごみステーションがあった場合、相談させていただきますので、対応をお願いします。</p>	<p>徹底ができていない場合は、市に御連絡をお願いします。こうしたマナーの問題は皆さんの御協力が不可欠です。よろしく願いいたします。</p>	<p>清掃事業所</p>

当日の質疑応答について

	質問内容	当日の回答	補足、現在の状況・今後の対応等	担当課
17	秦野市赤十字病院の産科の撤退問題について、なんとか解決できないものなのでしょうか。	市としても、延長をお願いしたいと考えて関係機関等と調整をしています。これまで産科医を派遣していた大学との長年の関係性等も考慮し対応していきたいと考えます。	先の新聞報道や2月1日号の「広報はだの」でお知らせしたとおり、秦野赤十字病院の産科の撤退問題は、大学と神奈川県との間で協議を重ねた結果、来年度の診療体制として分娩業務は休止されます。ただし、一部派遣が継続され、常勤医師1名、非常勤医師3名により、妊婦健診、産前産後ケア、新生児健診、その他婦人科診療は引き続き行われることになりました。今後は秦野赤十字病院では分娩をできるだけ早く再開できるよう、分娩業務のできる助産師の研修や産科医の確保に取り組んでまいります。 また、市としても市民の皆様に必要な情報を提供し、御理解をいただくとともに引き続き県、日赤と連携して産婦人科医師の確保に努めてまいります。	健康づくり課
18	大根鶴巻地区の都市計画道路など、インフラ整備について、この地区の人口に比べ税金の投入額が少ないと思います。地域格差のない整備を進めてもらいたいと思います。	都市計画道路の整備については、現在見直し等を進めていますが、道路事業については、ここ3年を見ても投資している額が特にこの地区は少ない、ということはありません。	当日の回答に同じ。	道路整備課

19	防災教育を学校の授業に取り入れたらどうでしょうか。	防災課では現在も依頼に応じ講演等を開催していますが、全体的な防災教育については、教育委員会とも相談していきたいと考えます。	現在学校では、教育研究所で平成25年度及び平成26年度に作成した幼少中一貫教育防災教育指導資料「子どもの命を守る防災教育」を活用しています。引き続き、本教科の活用等について、紹介していきたいと考えます。	防災課 教育研究所
20	防犯上必要な情報とプライバシー保護のバランスについて、やはり実際に犯罪があった場所が分かると対応が違ってきます。ぜひ情報の共有をお願いしたいと思います。	わいせつ事件や個人が特定されるような情報はプライバシーへの配慮が必要な情報となりますが、できるだけ情報の提供を警察へ求めていきたいと考えます。	当日の回答に同じ。	くらし安全課
21	学校の先生は多忙と聞いています。地域の高齢者などが応援していけるようなシステムは検討できないのでしょうか。	教師の多忙化は問題になっています。貴重な御意見として承ります。	当日の回答に同じ。	教育部参事
22	公共施設に置かれているAEDは、施設閉館中は利用できないので、コンビニエンスストアに委託するなどして活用できないのでしょうか。	施設管理の問題もありますので、研究が必要だと考えます。	現在、コンビニエンスストア等へのAEDの設置協力をお願いしています。	警防対策課

23	食育のためにも、中学校への給食導入を要望します。	同様の声はあり、アンケート調査等も実施しています。要望として承ります。	中学校への給食については、教育委員会で平成24年11月に「秦野市立中学校給食のあり方研究・検討会」を立ち上げ、研究、検討しました。その結果を踏まえ、中学校給食については完全給食のいずれの方式においても、将来に渡り多額の経費が必要となるため、優先されるべき課題等の対応状況や財政状況を考慮しながら、長期的視点で検討することとしています。	学校教育課
24	小学校給食では、地産地消の無農薬の材料を積極的に取り入れてもらいたいと思います。	(要望)	学校給食への地場産品の導入については、現在JAはだの、生産者団体、地元納入業者等の協力により可能な限り実施しています。今後も引き続き、新鮮で安全な地場産品の導入をし、地産地消を推進していきたいと考えます。	学校教育課
25	東海大学前駅の駅前広場について有効活用案はあるのでしょうか。 防犯面でも心配です。	防犯面では、防犯カメラや青パトによる巡回等をしておりますが、全体的な利用については関係課で検討していきたいと考えます。	駅前広場は、鉄道と他の交通手段を結び、効率的な交通手段を図る交通広場であり、ペDESTリアンデッキは鉄道を利用する方の通路だけでなく、待ち合わせや休息ができる憩いの場となっています。歩行者用広場はイベントスペースとしても利用されています。	道路管理課 くらし安全課
26	災害時、中学生に求められる役割は何でしょうか。	若い人は皆を励まし、元気づけて、他の人たちにエネルギーを与える役目をお願いしたいと考えます。		市長